2024年度　慶應SFC学会（D)研究調査・フィールドワーク助成　成果報告書

徳島県神山町合宿～景観計画策定プロジェクト～

2024年9月6日
所属：環境情報学部4年 慶應義塾大学石川初研究室
学籍番号：72143898
氏名：鈴木理愛

■研究目的と概要

このプロジェクトがフィールドとする徳島県神山町は、四国山地の中程、徳島市内から車で40分ほどの山間部に位置し、高齢化と過疎化が課題となっている人口約5千人の町です。かつて「消滅可能性自治体」に挙げられたこともありますが、民間と行政が協力し、情報インフラの普及によってIT企業のサテライトオフィスがいくつも開設され、芸術家の滞在を促すプログラムを実施するなど、地方創生の好例としても知られています。

石川初研究室では2016年に神山町の研究に着手して以来、これまで町の生活風景、道の風景などの観点から調査研究を継続してきました。**昨年度の活動では、町民が神山町の風景の魅力を再発見するきっかけとなるツールとして、神山の景観を成り立たせる要素を網羅的に提示した冊子「神山再景ガイド」を作成しました。そこで今年度は、実際に「神山再景ガイド」を使用して町民とまち歩きをするワークショップを開催しました。さらに、町の色を採集するという切り口から景観を観察するワークショップの二つを行いました。これらを通して本研究グループの研究結果と提案が神山町の住民に与える影響を調査するとともに、効果的な町民ワークショップの手法を分析することを目的としています。最終的には、神山町の地方創生戦略「まちを将来世代につなぐプロジェクト」に活用できるワークショップを提案することで、神山町の長期的な景観維持に対する取り組みの一助となることを目指します。**

■活動内容、報告

本年度は2024年8月24日～8月28日に4泊5日の調査合宿を行いました。滞在中はフィールドワークを通した景観調査と二つの町民ワークショップに取り組みました。

・フィールドワーク

8/24　大久保、江田クイックツアー
8/25　川平フィールドワーク
8/27　谷フィールドワーク
8/28　上河内、日浦フィールドワーク

・ワークショップ①

8/26に1つ目のワークショップである「神山くれよん探検隊」を開催しました。

13:00 - 13:10 挨拶・色作りレクチャー
13:10 - 14:10 川と山の色採集
14:30 - 15:00 色紹介
15:00 - 16:00 クレヨンづくり
16:00 - 16:30 クレヨン紹介・感想共有

神山つなぐ公社の方や景観計画策定委員の方など計6名が参加してくださいました。石川初研究室では、**「まちいろクレヨン探検隊」というワークショップを京都府宇治市で行っており、今回は神山で山と川の色を採集し、その色のクレヨン作りを行いました。まず絵の具で色作りのレクチャーを受けた後、外に出て絵の具で「山の色」と「川の色」を2色ずつ採集します。会場に帰って他の参加者に採集した色の紹介をし、「なぜその色にしたのか」「名付けるなら何色か」などの話をしました。そして、それぞれが採集してきた色のクレヨンを作りました。完成したクレヨンを集めてセットにすると神山の風景が浮かび上がってくるようなカラーパレットが完成しました。**

図1：色採集の様子

図2：完成した神山くれよん

・ワークショップ②

8/27に2つ目のワークショップである「神山ランドウォーク」を開催しました。

8:40 - 9:30 ランドウォークレクチャー
9:30 - 11:00 ランドウォーク

11:00 - 11:20 カード記入

11:20 - 12:00 カード紹介・地形模型プロット

神山つなぐ公社の方や中学校のキャリア教育に関わっている方など計6名が参加してくださいました。**「ランドウォーク」とは石川初研究室で定期的に実施している、まちや地域歩きをするフィールドワークのことです。今回は神山の住民の方に実際にランドウォークを体験していただき、住民自ら神山の魅力を発見するワークショップを行いました。昨年度作成した「神山再景ガイド」の内容を実践したものです。参加者はまずランドウォークの手法や姿勢のレクチャーを受け、地形模型でこれから歩く範囲の地形を俯瞰した後、ランドウォークを開始しました。その間参加者は、暮らしの景観を発見し「神山採景カード」を記入します。会場に戻った後、採景カードで取り上げた事物を紹介し合い、名付けをしてそれらを地形模型にプロットしました。**

図3：ランドウォークの様子

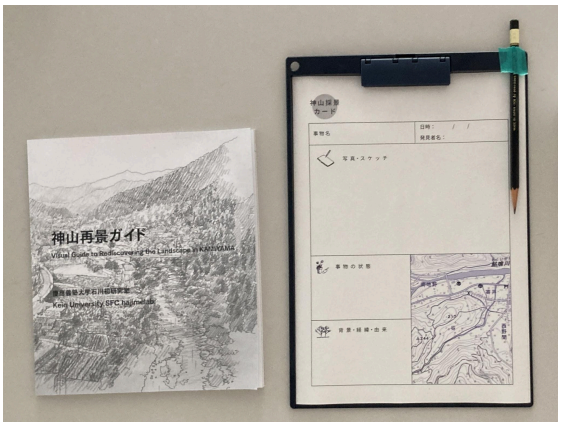

図4：神山再景ガイド(左)、神山採景カード(右)

図5：地形模型にプロットしている様子

■今後の研究に関して

今後は、神山町に住む人々が神山の景観の魅力を再発見するための手法として今回行った二つのワークショップの成果を分析した上で、マニュアル冊子の作成を予定しています。石川初研究室はこれまで神山町の景観についてさまざまな視点から研究してきました。マニュアル冊子を作成することで、私たちが行なってきた環境から風景や景観を抽出する手法を、今後は神山の人が神山で繰り返し実施できるものとすることを目指します。今回行ったワークショップに加えていくつかのワークショップの手法と手順をデザインし、冊子に加える予定です。

完成した冊子と今年度の研究成果は石川初研究室の展示会にて展示します。

■活動日時

・調査合宿

対象地：徳島県神山町

期間：2024年8月24日～8月28日

・展示会

開催地：東京都渋谷区恵比寿南2丁目10-4

弘重ギャラリー

期間：2025年2月25日～3月2日